

重点対策実施率算出シート留意事項

(注意事項)

- エクセルファイルを開く際、メッセージが表示されるときは、「編集（又はマクロ）を有効にする」ボタンをクリックしてから御使用ください。
- シート中の色のついていない部分が直接入力いただく項目です。
- 事業者排出量削減報告書に併せて「重点対策実施率算出シート（報告書第〇年度）」（該当年度分）のみを入力して御提出ください。

記入欄名	記入内容
①基本的事項に関する評価	(チェックボックス) 実施できている基本的事項にチェックして下さい。 <u>このうちの一つでもチェックがない場合は、その他の項目に関わらず「D評価」となります。</u>
②原単位（第〇年度実績） ※第1～3年度分については、各年度の報告書シートに「第1年度実績」～「第3年度実績」と表記されています。	【入力不要】 チェックツールを使用することにより、事業者排出量削減報告書に記載した「原単位当たりの温室効果ガス排出量等」の当該報告年度における「原単位当たりの温室効果ガス排出量」の実績値が転記されます。
③温室効果ガス増減率 (評価対象量)	【入力不要】 チェックツールを使用することにより、事業者排出量削減報告書に記載した、当該報告年度における「温室効果ガスの排出の量」のうち、「評価の対象となる排出の量」の「増減率」が転記されます。
④他の計算方法で推計した増減率	(任意入力項目) 個々の対策の実態に即した合理的な方法により増減率を評価した場合、その「増減率」を記入して下さい。 ※端数処理については、小数第2位を四捨五入し、小数第1位で記入願います。
⑤対策の実施状況（第〇年度） ※第1～3年度分については、各年度の報告書シートに「第1年度」～「第3年度」と表記されています。	(ラジオボタン) 当該報告年度において重点対策事項が実施済みの場合は「実施済」ボタンを選択してください。
⑥対策の実施状況（第〇年度） ※第1～3年度分については、各年度の報告書シートに「第1年度」～「第3年度」と表記されています。	(ラジオボタン) 当該報告年度において重点対策事項が該当しない場合は「未実施」ボタンを選択して下さい。

<p>⑦対策の実施状況（第〇年度）</p> <p>※第1～3年度分については、各年度の報告書シートに「第1年度」～「第3年度」と表記されています。</p>	<p>（ラジオボタン）</p> <p>当該報告年度において重点対策事項が未実施の場合は「非該当」ボタンを選択してください。</p>
<p>⑧実施予定</p> <p>※各年度の報告書シートに「第1年度」～「第3年度」と表記されています。</p>	<p>（プルダウンメニュー）</p> <p>当該重点対策の実施を予定している年度に「実施予定」、予定がない年度は「予定なし」、該当しない年度は「非該当」を選択して下さい。</p> <p>なお、一部の実施を予定している場合も「実施予定」を選択して下さい。</p> <p>原則として、一度実施済みとなった項目は、対象設備がなくなるなどの事情がない限り、それ以降の年度はすべて「実施予定」としてください。</p>

表示欄名	表示内容
<p>㊦ 重点対策実施率</p>	<p>各年度の重点対策の実施率が表示されます。</p>

参考項目	
<p>実施状況の確認資料例</p>	<p>実施した重点対策事項の実施状況の確認ができる根拠資料については「特定事業者の重点対策実施ハンドブック【第6版】」及び「重点対策実施の確認資料事例集」を参照してください。</p>